

横浜市開港記念会館 (国指定重要文化財)

国指定年月日 平成元年9月2日

横浜市開港記念会館は、開港50周年を記念して、大正3年(1914)9月に着工され、大正6年7月1日の開港記念日に「開港記念横浜会館」として開館しました。

建物は、大正12年の関東大震災によって一部が焼失したため、昭和2年と平成元年に復旧工事が行われ創建時の姿に復元されました。

建物の外壁は、腰石まで花崗岩積みで、1・2階は赤い化粧煉瓦と白い花崗岩を積み上げた辰野式フリークラシックスタイルで、古典主義を自由にアレンジしています。東南隅には高塔(時計塔)、西南隅に八角ドーム、東北隅に角ドーム、さらに高塔を挟む位置にも角ドームを作り、屋根は母線造り・天然スレート葺で、越屋根は銅板葺としています。また、建物内部の広間、中庭に面する窓にはステンドグラスが用いられるなど、大正期の建物として華やかで優れた意匠が施されています。



横浜市教育委員会文化財課
社団法人 横浜国際観光協会
平成6年3月

作品番号 : 46601236

作品タイトル : 横浜市開港記念会館

作家 :

キャプション :

コレクション :

ソース :

撮影地 : 神奈川県 横浜市 中区

撮影年月日 : 2018/3/28

学術名 :

クレジット表記 :

モデルリリース : なし

プロパティリリース : なし

ピクセル数 : 5106px × 3408px

印刷サイズ : 43.2cm × 28.9cm

データサイズ : 11.8MByte

ファイル形式 : JPEG